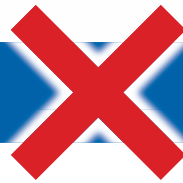


自民党の裏金問題は どうなった？



真相解明できず



そもそも真相解明しなければ
責任も果たせない、改革案も出せない

真相は闇の中

裏金を受け取った議員の人数

4万円 } 100万円	101万円 } 500万円	501万円 } 1000万円	1001万円 } 1500万円	1501万円 } 2000万円	2001万円 } 2500万円	2501万円 } 3000万円	3001万円 } 3500万円	3501万円 } 4000万円
18人	30人	17人	7人	7人	3人	2人	0人	1人

出典：自民党「聴き取り調査に関する報告書」(令和6年2月15日)

2018年から2022年の5年間

裏金を受け取った議員らは

合計 **85** 人



責任を果たさず



自民党内の処分**39**人だけ
最も軽い「戒告」が17人

立件された国会議員は**3**人
会計責任者らは**7**人



抜け穴だらけの
自民党の政治改革



国民の**政治不信**

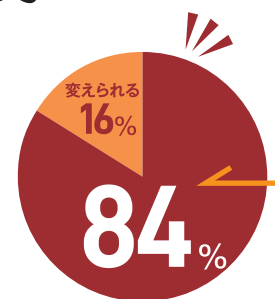


金権政治は温存

このままでは引き続き

政策・予算・選挙が歪められる

民主主義の危機



自民党の「政治とカネ」の体質は
「変えられない」

出典：朝日新聞(令和6年6月17日)

立憲民主党は、「予算配分はカネ次第」という「古い政治」を大転換し、まっとうな政治を取り戻します。

本気の政治改革実現に向けて

政治とカネの問題に対する立憲民主党の考え方

政治家本人の処罰強化

- ▶いわゆる「連座制」の導入
- ▶150万円以上の不記載は過失でも処罰

政治資金の透明性の確保

- ▶収支報告書のデジタル化、どこでも・誰でも検索可能に
- ▶政治資金の外部監査を強化し、支出だけでなく収入も監査
- ▶政策活動費は禁止

企業・団体献金、政治資金パーティーの禁止

- ▶政治・政策決定をゆがめる企業・団体からの寄附を禁止
- ▶政治資金パーティーは全面禁止
- ▶個人の寄附への税額控除を抜本拡充

1

2

3

抜け穴だらけの政治資金規正法改正案が成立

自民党の自浄能力のなさ、やる気のなさを露呈

本気の政治改革 立憲民主党		抜け穴だらけ 自民党
禁止	企業・団体献金	現状維持
禁止(オンラインパーティーも禁止)	政治資金パーティー	パーティー券購入者の公開基準を5万円超 実施は2027年から <i>細切れ開催すれば今まで通り</i>
強化	政治家の責任・罰則	政治家が「確認書」を作成するだけのなんちゃって連座制 <i>「会計責任者にだまされた」と政治家が言い訳可能!!</i>
廃止	政策活動費	10年後の領収書の公開を検討 公開対象者は幹部のみ! <i>「領収書」の黒塗りも可能!! ブラックボックスのまま</i>
公開	旧文通費	先送り
7年(脱税の時効と同様)	収支報告書の公表期間	3年(現状維持)
データベース 検索可能	収支報告書のデジタル化	手書きのPDFでも可能!!

立憲民主党の本気の政治改革(政治とカネ)実現に向けた法案

- ① 企業・団体献金を禁止
- ② 政治資金の透明化
- ③ 政治資金パーティーの禁止
- ④ 国会議員の旧文通費の差額の国庫返納、使途報告・公開などを義務化
- ⑤ 政治資金の世襲を禁止

あなたと作る「まっとうな政治」

